



C 建設副産物・リサイクル

小間番号
C-01

再生クラッシャーラン製造工（脱着式）

建設副産物・
リサイクル

NETIS : HK-080003-VE



バックホウ（山積0.8m³）アタッチメント式機械による再生クラッシャーラン製造工

小規模工事・仮置き場設定困難な工事等様々な現場で発生するコンクリート塊（有筋、無筋）、岩石を、現場内でバックホウ（山積0.8m³）1台と再生骨材製造機（バックホウアタッチメント）1台にて簡単に再生骨材とし、路盤材、基礎材、盛土材として現場内利用を図ることができる技術である。

(株)古垣建設

担当：建機事業部 物部良
TEL : 0135-23-9923

URL : <http://furugaki.co.jp/>

小間番号
C-01

ピストン式油圧振動装置を装着したバケット

建設副産物・
リサイクル

NETIS : QS-160025-A



掘削と締固めを1台で行えるバックホウ用振動転圧機能付バケット

振動転圧機とバケットの2つの機能を併せ持った多機能型アタッチメント技術です。

ブル転圧・ローラー転圧が出来ない現場条件下での施工や法面などで90%近い締固め度を要求されるような現場などで有効活用できます。下水道や管工事等の層状転圧を行う場面でも、作業員が転圧機を上げ下ろしする事なくバックホウ単独での作業が可能です。尚、本機による締固め度は3秒間の転圧で90%以上（3層目92.5%、6層目93.8%）の試験結果が出ております。将来的にはMG/MCバックホウにも対応出来るようにします。

(株)古垣建設

担当：建機事業部 物部良
TEL : 0135-23-9923

URL : <http://furugaki.co.jp/>

小間番号
C-01

再生栗石製造工（脱着式）

建設副産物・
リサイクル



コンクリート殻を栗石（150mm内外）とし、中詰石として利用

構造物取り壊し、コンクリート二次製品の撤去で発生するコンクリート塊を、現場内でバックホウ（山積0.8m³）1台と再生栗石製造機（バックホウアタッチメント）1台にて簡単に再生栗石（150mm内外）とし、ふとん籠、メッシュバック等の詰石や、ケーソンの中詰石として現場内利用を図ることができる技術です。これにより栗石の現場内調達が可能となりスピーディーかつ、低コスト、低排気での施工ができます。

(株)古垣建設

担当：建機事業部 物部良
TEL : 0135-23-9923

URL : <http://furugaki.co.jp/>

小間番号
C-02

高含水泥土改良剤 MTシリーズ

建設副産物・
リサイクル

NETIS : TH-160012-A



現場から発生した「泥」を瞬時に固化！ダンプトラックによる即時搬出を可能とした泥土改良剤！

河川・港湾・ため池工事から発生した浚渫土、地盤改良・杭打ち工事から発生した自硬性汚泥、推進・シールド工事から発生した余剰泥水など、建設現場から発生した高含水泥土を瞬時に固化させる泥土改良剤です。

- 1～6kg/m³程度の添加量で泥が塑性状態に
- 15分程度の改良でダンプトラックへの積込・搬出が可能
- 本製品はバックホウと改良ピットのみで施工が可能
- 本製品のpHは中性、土壤環境基準全28項目をクリア

(株)森環境技術研究所

担当：MTシリーズ担当 安井俊博
TEL : 0233-22-0832

URL : <http://mori-kankyo.co.jp/>

小間番号
C-02

老朽化ため池改修技術 ボンテラン工法

建設副産物・
リサイクル



改修が必要なため池において、ため池底泥土を原材料として高機能地盤材料に再資源化！

近年、漏水・クラック等変形により改修が必要なため池において、強度や遮水性に優れた良質土の確保が困難となっており、堤体改修が計画的に進まない状況となっております。このような状況を踏まえて、東北大学大学院環境科学研究科教授高橋弘氏と森環境技術研究所は、従来盛土として使用が不適とされたため池内に堆積した底泥土、あるいは堤体掘削土を原材料として堤体の改修・補強のための高機能地盤材料に再資源化するボンテラン工法を開発いたしました。

(株)森環境技術研究所

担当：ボンテラン担当 内田博章
TEL：0233-22-0832

URL：http://mori-kankyo.co.jp/

小間番号
C-03

中性固化材『グリーンライムNPシリーズ』

建設副産物・
リサイクル

NETIS：TH-150005-A



中性域での土質固化を可能にした『グリーンライムNPシリーズ』

軟弱地盤を固める際に使用されるセメント系・石灰系固化材は、土の固化原理上pH値が一時的にアルカリ域となり、場合によっては現場周辺の自然環境に影響を及ぼす可能性があります。グリーンライムNPは、中性域でも強度発現性に優れ、重金属の不溶性性能も有した環境にやさしいマグネシア系の固化材です。

宇部マテリアルズ(株)

担当：カルシア関連事業部 東北販売部 販売課 小笠原
TEL：022-265-2160

URL：http://www.ubematerials.co.jp/

小間番号
C-04

建設汚泥再資源化工法「レストム工法」

建設副産物・
リサイクル



現場から発生した建設汚泥や建設泥土を、場内にて有効に再資源化する技術

建設現場で発生した建設汚泥（産業廃棄物）や建設泥土を場外に排出処分することなく、移動式改良プラント（現場内設置）で中間処理改良を行い、安全で活きた「土」に再生し目的に応じた再資源活用を可能にする技術です。改良材に特徴があり、火力発電所から発生するフライアッシュ（石炭灰）をリサイクル活用、重金属不溶出添加剤の混合により材料並びに処理土の安全性と強度の確保、また早期に中性域となる改良土は直接緑化も可能な処理土となり覆土の必要もありません。汚泥の高・低含水比により施工方法が選定でき、特に低含水比（80%以下）では連続式改良機使用で施工性向上と経済性の低減を提供します。

(株)東北ロンテック/レストム工法研究会

担当：(株)東北ロンテック/レストム工法研究会
TEL：022-226-0351

URL：http://www.t-rontec.co.jp/

小間番号
C-05

ウッドチップを用いたアスウッド舗装

建設副産物・
リサイクル



アスウッド舗装は、木材チップを有効利用した木材チップ舗装歩行者と環境に優しい舗装です

アスウッド舗装は、木材チップとアスファルト乳剤を主原料とした常温混合による舗装であり、膝などに負担のかからない歩いて心地よい弾力性があり、透水性があるため雨水を地下に浸透させる透水性を有しており、地球環境に優しく、人と自然に調和した舗装です。

- ・製造から混合まで加熱しないため省エネルギーで環境に優しい舗装です。
- ・間伐材や建設廃材から得られた木材チップが使用可能です。
- ・宮城県グリーン製品に認定されています。

ニチレキ(株) 東北支店

担当：吉見栄起、工藤充
TEL：022-388-8101

URL：https://www.nichireki.co.jp/

小間番号
C-05

石畳風景観舗装

その他共通



アスファルト舗装材料を使用した、石畳風に見せる景観舗装 アスファルト舗装と同等の耐久性があります

石畳風舗装とは、半たわみ性舗装をショットブラスト処理後し、カッター目地を設ける「石畳風舗装」であり、周辺の環境施設にマッチした景観舗装です。石張りやインターロッキングと比較し施工性に優れており、アスファルト舗装と同等の耐久性を備えています。

- ・石版舗装のような風合いで、歴史的建造物周辺の舗装にマッチします。
- ・半たわみ舗装ベースであり、車道・歩道に適用可能です。
- ・石版舗装と比較し耐久性、維持管理に優れています。
- ・工種ごとの交通開放が行えるので、石版舗装と比較し短期間で施工が行えます。

ニチレキ(株) 東北支店

担当：吉見栄起、工藤充
TEL：022-388-8101

URL：<https://www.nichireki.co.jp/>